

令和5年度 下半期
四国中央市工業用水道事業
業務状況説明書

令和5年10月 1日から

令和6年 3月31日まで

四国中央市水道局

目 次

令和5年度下半期（令和5年10月1日～令和6年3月31日）の業務の状況

1	事業の概況	1
2	経理の状況	1
	予算の執行状況	1
	(1) 収益的収入及び支出	1
	(2) 資本的収入及び支出	2

予算の概要及び事業の経営方針

3	予算の概要及び事業の経営方針	2
---	----------------------	---

1 事業の概況

	給水事業所数 (令和6年3月31日現在)	年間総責任給水量	一日平均責任給水量
新宮工業用水道	32 工場	94,626,250 m ³	259,250 m ³
柳瀬工業用水道	18 工場	76,504,000 m ³	209,600 m ³
富郷工業用水道	25 工場	38,196,350 m ³	104,648 m ³

2 経理の状況

予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	執行済額 (B) 円	執行率 (B/A) %
新宮工業用水道事業収益	1,075,400,000	1,072,016,898	99.7
営業収益	968,557,000	967,151,882	99.9
うち給水収益	965,740,000	965,843,065	100.0
営業外収益	106,833,000	104,865,016	98.2
特別利益	10,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業収益	204,500,000	204,406,126	99.9
営業収益	187,659,000	187,422,465	99.9
うち給水収益	187,523,000	187,417,543	99.9
営業外収益	16,812,528	16,983,661	100.9
特別利益	10,000	0	0.0
富郷工業用水道事業収益	2,246,100,000	2,245,765,397	99.9
営業収益	1,966,607,000	1,966,199,629	99.9
うち給水収益	1,947,994,000	1,950,396,965	100.1
営業外収益	279,483,000	279,565,768	100.0
特別利益	10,000	0	0.0
収入合計	3,526,000,000	3,522,188,421	99.9
新宮工業用水道事業費用	872,153,000	742,515,656	85.1
営業費用	804,661,000	685,233,170	85.2
営業外費用	65,034,000	57,282,486	88.1
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	2,348,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業費用	131,511,000	101,561,347	77.2
営業費用	116,556,000	90,202,857	77.4
営業外費用	12,499,000	11,358,490	90.9
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	2,346,000	0	0.0
富郷工業用水道事業費用	1,823,693,000	1,781,144,946	97.7
営業費用	1,509,358,000	1,483,165,060	98.3
営業外費用	312,210,000	297,979,886	95.4
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	2,015,000	0	0.0
支出合計	2,827,357,000	2,625,221,949	92.9

(2) 資本的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	執行済額 (B) 円	執行率 (B/A) %
収入合計	0	0	—
新宮工業用水道事業 建設改良費	0	0	—
柳瀬工業用水道事業 建設改良費	75,382,000	58,903,396	78.1
富郷工業用水道事業 建設改良費	70,743,000	42,694,353	60.4
企業債償還金	1,333,508,000	1,333,508,000	100.0
予備費	3,367,000	0	0.0
支出合計	1,483,000,000	1,435,105,749	96.8

3 予算の概要及び事業の経営方針

(総則)

第1条 令和6年度四国中央市工業用水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水事業所数

ア 新宮工業用水道	32 工場
イ 柳瀬工業用水道	18 工場
ウ 富郷工業用水道	25 工場

(2) 年間総責任給水量

ア 新宮工業用水道	94,626,250 m ³
イ 柳瀬工業用水道	76,504,000 m ³
ウ 富郷工業用水道	38,168,050 m ³

(3) 一日平均責任給水量

ア 新宮工業用水道	259,250 m ³
イ 柳瀬工業用水道	209,600 m ³
ウ 富郷工業用水道	104,570 m ³

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 新宮工業用水道事業収益	1,071,900 千円
第1項 営業収益	1,043,893 千円
第2項 営業外収益	27,997 千円
第3項 特別利益	10 千円
第2款 柳瀬工業用水道事業収益	204,000 千円
第1項 営業収益	202,106 千円
第2項 営業外収益	1,884 千円

第3項 特別利益	10千円
第3款 富郷工業用水道事業収益	2,239,500千円
第1項 営業収益	2,116,837千円
第2項 営業外収益	122,653千円
第3項 特別利益	10千円
合計	3,515,400千円

支 出

第1款 新宮工業用水道事業費用	922,600千円
第1項 営業費用	859,449千円
第2項 営業外費用	60,608千円
第3項 特別損失	110千円
第4項 予備費	2,433千円
第2款 柳瀬工業用水道事業費用	159,600千円
第1項 営業費用	146,162千円
第2項 営業外費用	10,888千円
第3項 特別損失	110千円
第4項 予備費	2,440千円
第3款 富郷工業用水道事業費用	1,883,800千円
第1項 営業費用	1,589,427千円
第2項 営業外費用	292,101千円
第3項 特別損失	110千円
第4項 予備費	2,162千円
合計	2,966,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,234,000千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 6,871千円、減債積立金 23,440千円、建設改良積立金 79,372千円、過年度分損益勘定留保資金 452,073千円及び当年度分損益勘定留保資金 672,244千円で補てんするものとする。）。

支 出

第1款 資本的支出	1,234,000千円
第1項 新宮工業用水道事業建設改良費	600千円
第2項 柳瀬工業用水道事業建設改良費	80,000千円
第3項 富郷工業用水道事業建設改良費	20,000千円
第4項 企業債償還金	1,129,120千円
第5項 予備費	4,280千円

(一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は、800,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定め

る。

(1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の
流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの経費のうち他の経費
の金額に、若しくはこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの
経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費	160,680 千円
(2) 交 際 費	10 千円